

結果報告

第35回東日本手外科研究会

2021年1月30日（土）

Zoomによるライブ配信

Web展示

HYBRIX-P&D	HYBRIX-U
前腕骨圧迫プレートIV	

企業展示

第35回 東日本手外科研究会 The 35th Annual Meeting of Eastern Japan Society for Surgery of the Hand

2021年1月30日(土) 栃木県総合文化センター (栃木県宇都宮市本町1-8)
会場: 長田 伝重 (獨協医科大学日光医療センター 副院長 整形外科 主任教授)

手外科への情熱



Web開催HP ログインはこちら

【会期中のお問い合わせ先】
メールアドレス : support_ejssh35@procom-i.jp
電話番号 : 070-2654-8666

大会事務局
獨協医科大学日光医療センター
整形外科
〒321-2593
栃木県日光市黒徳632番地
TEL : 0288-76-1515
FAX : 0288-76-1611

運営事務局
株式会社

オンライン展示会

東日本手外科研究会

ミズホ株式会社

ミズホは、今年で創業101周年を迎えました。
国内に製法工場を持ち、インプラントをはじめ様々な医療機器を製造販売しております。
第35回東日本手外科研究会では、企業展示および、スポンサーセミナーに協賛いたします。
ミズホの製品を、より多くの皆様にご覧いただければ幸いです。
今後とも、何卒よろしくお願い申し上げます。
HP : <http://www.mizuhoh.co.jp/>



カタログ

以下よりPDFカタログをダウンロードいただけます。



HYBRIX-P
HYBRIX-U
前腕骨圧迫プレートIV

総評

当初は栃木県宇都宮市で開催予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴いWeb開催となりました。弊社として大会長である長田先生の開発製品『HYBRIX』を中心としたWEB展示を行いました。

また共催セミナーでは、長田先生がスポンサーセミナーの座長を務められ①済生会川口総合病院 太田剛先生に「橈骨遠位端骨折掌側ロッキングプレートに付けるスクリューの至適刺入位置とは」というテーマでご講演頂き、スクリュー刺入方向の重要性を認識いたしました。

②獨協医科大学 中山健太郎先生からは「橈骨遠位端骨折に伴う尺骨遠位端骨折の手術治療—HYBRIX-Uの有有用性—」というテーマでご講演頂き、弊社が開発コンセプトとしていた『日本人に最適なプレート』に伴う、設計・スペックを高くご評価いただきました。

さらに、ほかのセミナーでもHYBRIX-PとDを使用した演題発表もあり、HYBRIXシリーズの有有用性が幅広く知られていることを実感いたしました。

ご講演、ご視聴いただいた皆様方に、御礼申し上げます。

各種製品につきましては、お気軽にお近くのセンターまたは、営業担当へお問合せください。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

ご入場いただきまして誠にありがとうございました。